

文教経済

商工業、観光業などに関する経済施策や、小中学校に関する議案等を審査しています。

メイド・イン上越

市内中小企業等が積極的に研究開発・製造した優れた工業製品や特産品を「メイド・イン上越」として認証することで広く発信し、その販路開拓・販売促進を支援しています。

注目!

メイド・イン上越 工業製品のPRは

■令和元年度一般会計歳入歳出決算認定



上越妙高駅の展示スペースに展示された工業製品

問／メイド・イン上越の工業製品において、それが部品等の場合は、その用途を分かりやすく伝えていく必要があるのではないかと。

答／工業製品の部品等は、完成品と一律にPRすることは難しい。基本は事業者が展示会や商談でメイド・イン上越に認証されたことをPRしている。また、市民プラザでは、特産品も含め工業製品の常設展示をしており、年末年始やお盆の時期には、上越妙高駅の展示スペースにも展示している。

各学校の状況や地域に合った計画を

■所管事務調査(上越市学校施設長寿命化計画の策定について)

問／学校施設の40年程度の改築時期を、長寿命化改修を行うことにより、80年程度まで延長させることを目的とした理念や考え方、手法をまとめた「方針計画」を策定します。学校施設の目指すべき姿や学校施設整備の基本的な方針を定めています。

問／合併という特殊事情や各学校の状況を分析し、地域に合った具体的な計画に変えていく必要があるのではないかと。

答／長寿命化計画は国の考えに沿った理念計画であり、具体的な内容については、各学校や地域がたどってきた歴史や地域の考え方を聞きながら、慎重にやっていきたい。

GIGAスクール構想 端末配備の時期は

■財産の取得について (GIGAスクール用端末)

問／国のGIGAスクール構想の実現に向け、小中学校の児童生徒1人1台の情報端末を整備します。

問／情報端末の納入期限が今年度末となっているが、今年度内に配備は完了するのにか。

答／可能な限り今年度中に納入していただくように落札業者と交渉していきたい。



次は、討論・審議結果・議案に対する賛否の一覧